

平成 28 年 10 月 5 日

## 第 2 回環境観て歩き報告

今年度の環境観て歩きは中川運河がテーマ、今回は 3 回シリーズの 2 回目です。当初の予定では 9 月 28 日でしたが、雨で本日に延期されたもので、地下鉄港区役所駅前に集合、42 名が参加しました。

10 時、柳田哲雄先生の先導で中川口閘門付近の散策開始です。最初に熱田奉行で熱田前新田約 350 万㎡を約半年で干拓した津金文左衛門頌徳碑と尾張磁器発祥之地碑、平和橋と汎太平洋平和博覧会の話は尾張熱田の歴史についての初めての話でした。中川運河へ向かう途中にあった東邦瓦斯工場跡地には、スケートで有名な邦和スポーツランド、ゴルフ練習場等が出来、更に大規模商業施設が現在建設中。この辺りはこれから大きく変わっていくとのことです。

中川運河沿いを歩き、名古屋港漕艇場を通り、中川口閘門に到着。パナマ運河と同じ閘門式運河です。今回、たまたま海側から閘門内に入る船に遭遇、皆でその瞬間を見守りました。こんなチャンスは 1 日に何回もないそうです。下宮神社、改築中の中川橋を通り、全員元気に地下鉄築地口に着き、解散しました。



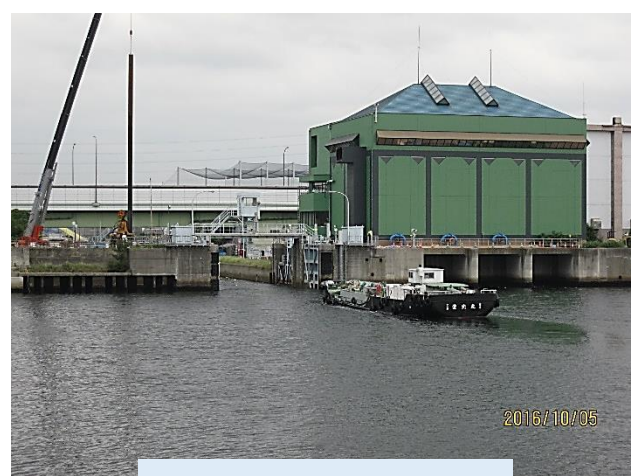
津金文左衛門頌徳碑



平和橋



遊歩道で一休み



中川口閘門に入る小型船